

## 岩槻駅周辺地区 地域固有の歴史・文化を生かしつつ、自然と調和した市街地の形成を目指します。

### ■土地区画整理事業による市街地の整備

岩槻駅周辺地区では、現在3地区において土地区画整理事業が施行中であり、地区特性に応じた市街地の整備が進められています。

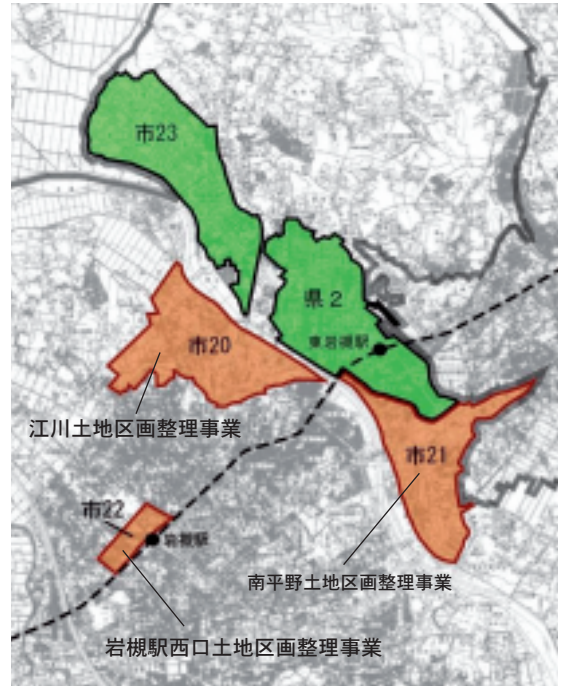
岩槻駅西口地区では、岩槻駅西口の開設、駅前広場、都市計画道路等の公共施設の整備改善を行い、商業の活性化と潤いのある住環境の形成を図ります。江川地区では、岩槻駅、東岩槻駅を中心とした良好な市街地を形成します。また、南平野地区では、東岩槻駅周辺と一体化した岩槻区東部の市街地を形成します。

#### 事業概要

岩槻駅西口土地区画整理事業	
施行者	さいたま市
地区面積	11.6ha
施行期間	平成9年度～平成30年度
土地利用	
施行前	宅地91% 公共用地9%
施行後	宅地64% 公共用地36% (道路33%、公園等3%)

江川土地区画整理事業	
施行者	さいたま市
地区面積	79.3ha
施行期間	昭和63年度～平成24年度
土地利用	
施行前	宅地85% 公共用地15%
施行後	宅地70% 公共用地30% (道路22%、公園等8%)

南平野土地区画整理事業	
施行者	さいたま市
地区面積	67.1ha
施行期間	昭和63年度～平成23年度
土地利用	
施行前	宅地90% 公共用地10%
施行後	宅地72% 公共用地28% (道路22%、公園等6%)



### ■岩槻駅舎改修事業

岩槻駅西口の開設に併せ、駅舎の橋上化及び駅東西を結ぶ自由通路の整備を行います。

◇詳しくは岩槻まちづくり事務所へ◇

## 西大宮駅周辺地区 本市の北西部の地域拠点形成します

### ■土地区画整理事業による新市街地の整備

本市の北西部に位置する西区の地域拠点を形成することを目的に、JR川越線日進・指扇駅間に設置される西大宮駅の南北において土地区画整理事業を進めています。周囲の豊かな自然環境と調和し、西区役所をはじめとした生活に必要な諸機能が

集積する利便性の高い市街地の形成を目指しています。なお、駅北側の大宮西部地区については平成10年度より独立行政法人都市再生機構が、南側の指扇地区については平成17年度よりさいたま市が施行者として事業を行っています。

#### 事業概要

大宮西部特定土地区画整理事業		指扇土地区画整理事業	
施行者	独立行政法人都市再生機構	施行者	さいたま市
地区面積	115.5ha	地区面積	29.9ha
施行期間	平成10年度～平成30年度	施行期間	平成17年度～平成31年度
土地利用		土地利用	
施行前	宅地88% 公共用地12%	施行前	宅地96% 公共用地4%
施行後	宅地73% 公共用地27% (道路20%、公園等7%)	施行後	宅地68% 公共用地32% (道路27%、公園等5%)

### ■日進・指扇駅間新駅(西大宮駅)設置事業

新市街地の開発に伴う人口集積に対応するため、JR川越線日進・指扇駅間に西大宮駅が設置されます(平成21年3月14日開業予定)。

#### 事業概要

川越線日進・指扇駅間新駅設置事業	
位置	日進駅より西方約2.6km指扇駅より東方約1.4km
施設概要	駅舎新設及び南北間自由通路整備 ・ホーム：相対式2面2線、延長221m ・駅舎形式：橋上駅舎 ・自由通路：幅員6m、延長35m



西大宮駅南口



◇詳しくは指扇まちづくり事務所へ◇